

〈第21期〉

2017年（平成29年）6月期
第1四半期 決算説明資料

株式会社アバント
（証券コード3836 JASDAQ）

2017年（平成29年）3月9日

I. 2017年6月期 第1四半期の決算概要

II. 業績 および 配当予想

*資料内の数値は表示単位未満を切捨てて表示しております。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみを全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製または転送などを行われぬようお願いいたします。

I. 2017年6月期 第1四半期の決算概要

～ 対前年同期比営業利益83百万円増、営業利益率は12.4%で、増収増益を達成 ～

□ 主な増加の要因

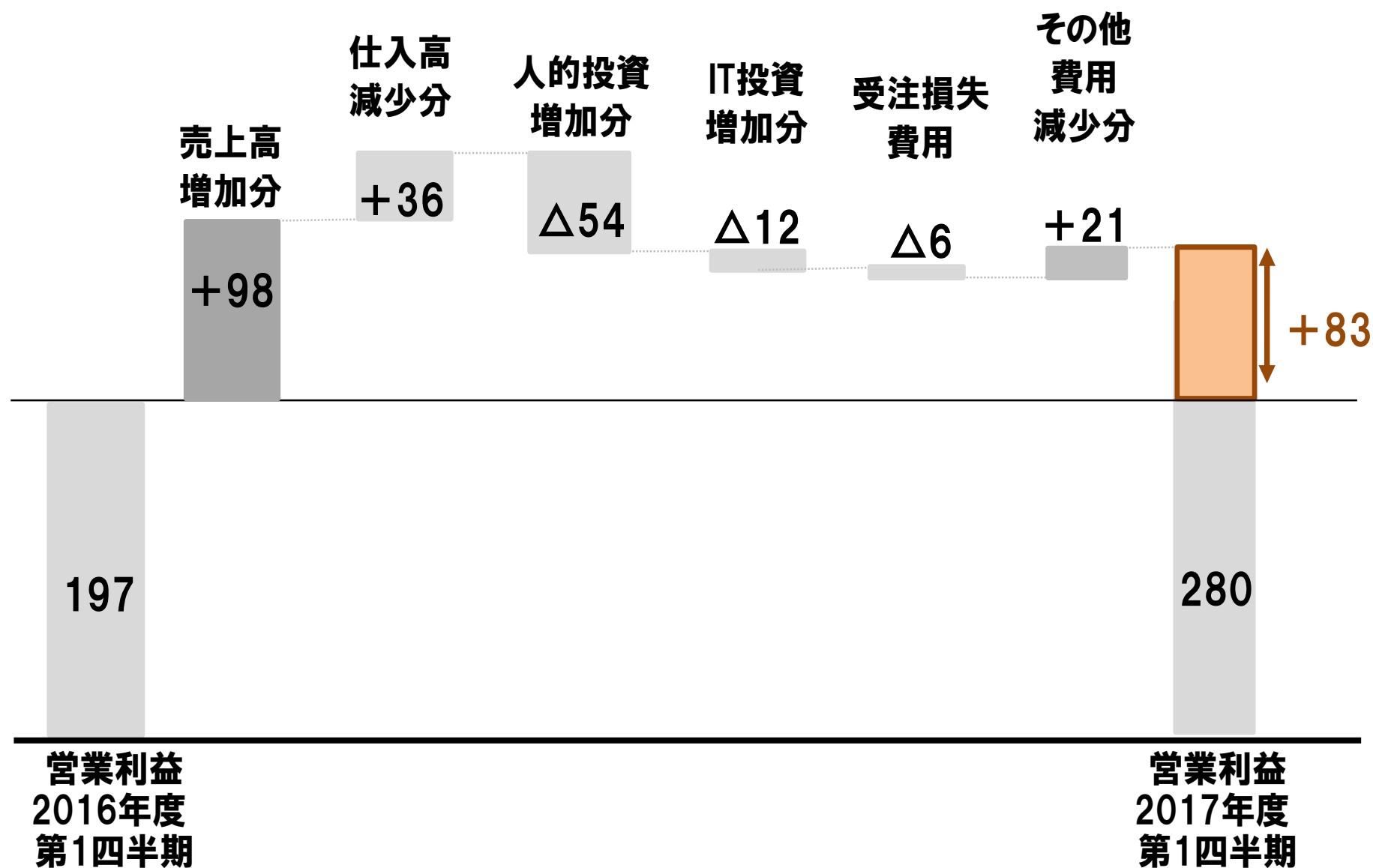
- ・ 連結会計・経営に関する分野に置いて、ライセンス販売が堅調に推移
- ・ アウトソーシング・サービスやコンサルティング・サービスが順調に伸長
- ・ 計画を下回る投資活動⇒当会計年度内には、戦略的に投資を実行していく予定

(単位:百万円)

	2016年度	2017年度	前年同期比	
	第1四半期	第1四半期	増減額	増減率
売上高	2,175	2,272	+ 97	+ 4.5%
売上原価	1,233	1,288	+ 55	+ 4.5%
販管費	744	703	△ 40	△ 5.5%
営業利益	197	280	+ 83	+ 42.2%
営業利益率	9.1%	12.4%	-	+ 3.3 point
経常利益	196	280	+ 83	+ 42.6%
四半期純利益	130	183	+ 52	+ 40.4%

営業利益の増減要因

AVANT



～ 2017年6月期 第1四半期 売上高:2,272百万円 ～

- ライセンス: 自社パッケージ新バージョンの効果はあるものの、他社製品ライセンス販売に大型案件がなく減少
- コンサルティング: IFRS適用、グループ・ガバナンスなどの経営管理の高度化ニーズ対応や、経営情報の活用を推進するサービスについては順調に推移
- サポート・情報検索: DivaSystemの高い継続利用率に支えられ保守料収入は堅調に増加
連結決算や連結納税業務等のアウトソーシング事業も、引き続き旺盛な顧客ニーズにより増収

(単位:百万円)

	2016年度 第1四半期		2017年度 第1四半期		前年同期比	
	売上高	売上 構成比	売上高	売上 構成比	増減額	増減率
ライセンス	174	8.0%	110	4.9%	△ 63	△ 36.5%
コンサルティング	1,230	56.6%	1,298	57.1%	+ 67	+ 5.5%
サポート・ 情報検索	770	35.4%	864	38.0%	+ 93	+ 12.2%
合計	2,175	100.0%	2,272	100.0%	+ 97	+ 4.5%

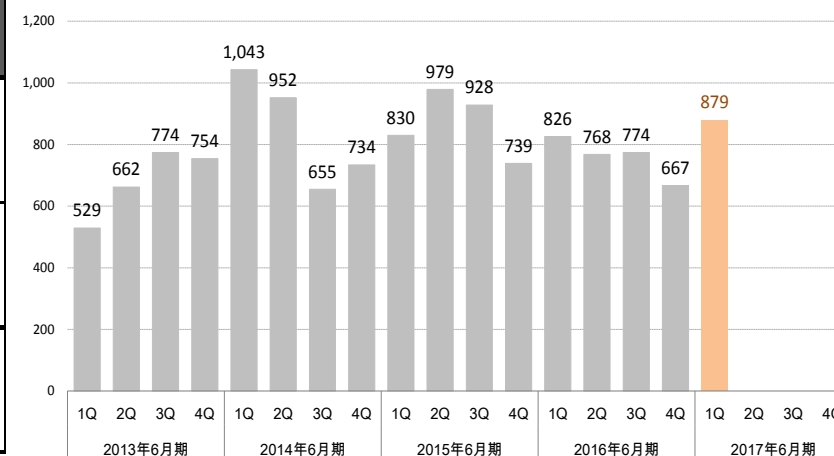
～ 2017年6月期 第1四半期 受注残高:2085百万円 ～

- コンサルティング: 従来のライセンス販売後の導入コンサルティングに加え、IFRS適用など多分野でのサービスラインが整い、コンサルティングサービスの案件数は増加したが、EPRサービスでの3月検収の増加により、全体としては前年同期比で減少
- サポート・情報検索: 自社製品保守の堅調な増加に加え、アウトソーシング・サービスは、案件数、規模ともに増加

(単位:百万円)

	2016年度 第1四半期	2017年度 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
コンサルティング	826	879	+ 53	+ 6.5%
サポート・ 情報検索	1147	1,205	+ 58	+ 5.1%
合計	1,973	2,085	+ 111	+ 5.7%

コンサルティングサービス受注残高推移



□ グループ全体の売上高は、8四半期連続で20億円以上と好調に推移

(単位:百万円)

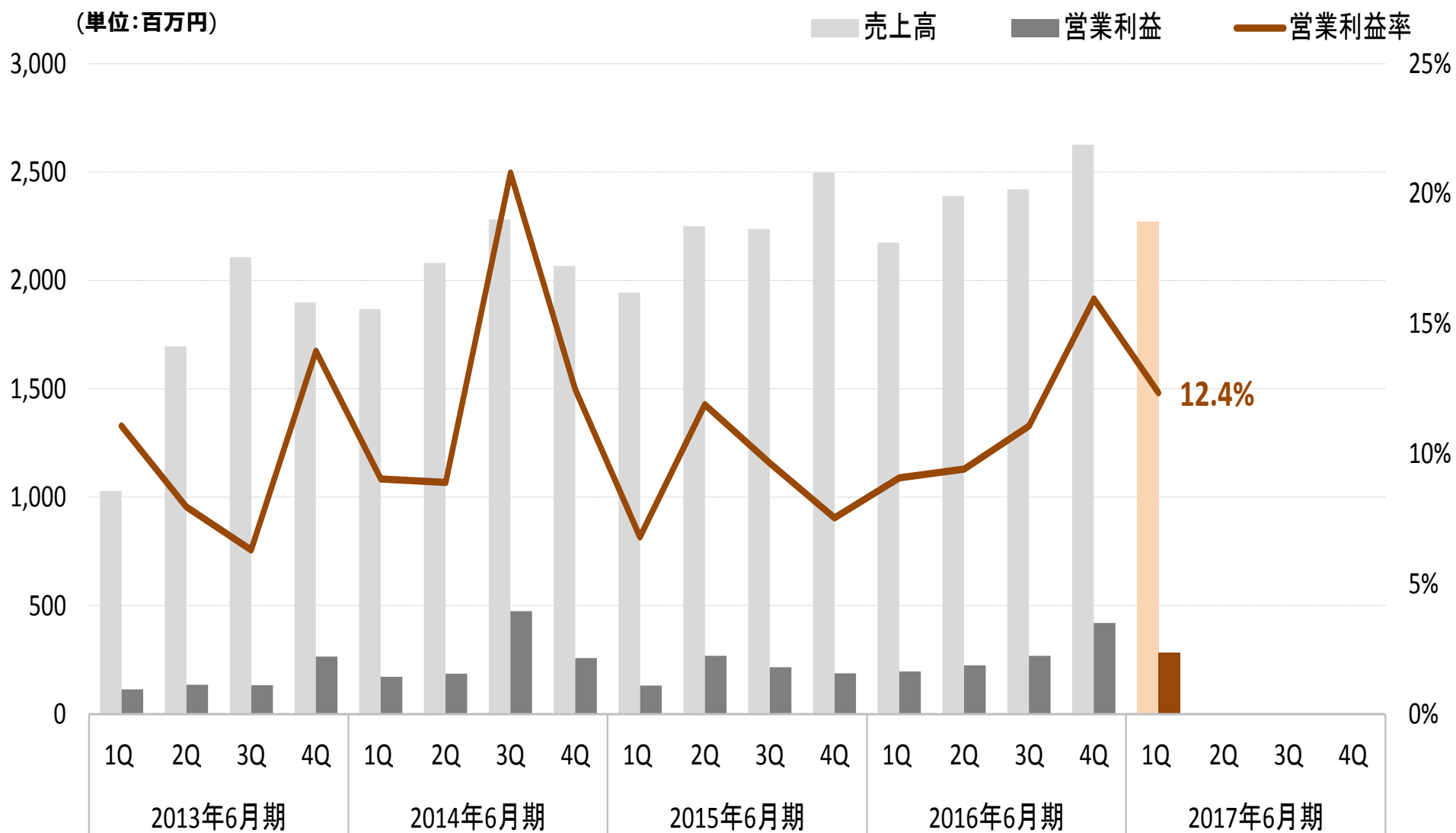
	2012年6月期				2013年6月期				2014年6月期				2015年6月期				2016年6月期				2017年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	810	1,020	1,110	1,158	1,029	1,695	2,108	1,899	1,869	2,082	2,281	2,067	1,944	2,250	2,237	2,496	2,175	2,389	2,420	2,627	2,272			
売上原価	399	513	574	677	552	1,030	1,301	1,178	1,060	1,161	1,221	1,136	1,183	1,205	1,289	1,455	1,233	1,341	1,454	1,423	1,288			
売上総利益	411	507	536	481	477	665	806	721	808	920	1,059	931	761	1,044	948	1,041	941	1,047	966	1,204	984			
販売費・一般管理費	332	406	393	393	363	530	673	456	639	734	585	672	628	776	732	852	744	822	698	784	703			
営業利益(損失)	79	100	143	88	114	135	133	265	168	185	474	258	132	268	216	188	197	224	268	419	280			
営業利益率(%)	9.8	9.8	12.9	7.6	11.1	8.0	6.3	13.9	9.0	8.9	20.8	12.5	6.8	11.9	9.7	7.5	9.1	9.4	11.1	16.0	12.4			
経常利益(損失)	74	96	128	86	108	130	128	261	166	183	472	256	130	265	213	185	196	222	268	425	280			
四半期純利益(損失)	38	53	60	38	42	93	53	171	100	84	224	214	84	168	123	25	130	118	118	293	183			
償却前利益 EBITDA	106	128	171	116	136	185	185	319	217	235	527	314	196	324	276	246	251	283	328	483	341			
償却前利益率(%)	13.1	12.5	15.4	10.0	13.2	10.9	8.8	16.8	11.6	11.3	23.1	15.2	10.1	14.4	12.3	9.9	11.5	11.9	13.6	18.4	15.0			

(参考)

※アバントでは減価償却前営業利益(EBITDA) = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却 で算出。

四半期業績推移 売上高・営業利益

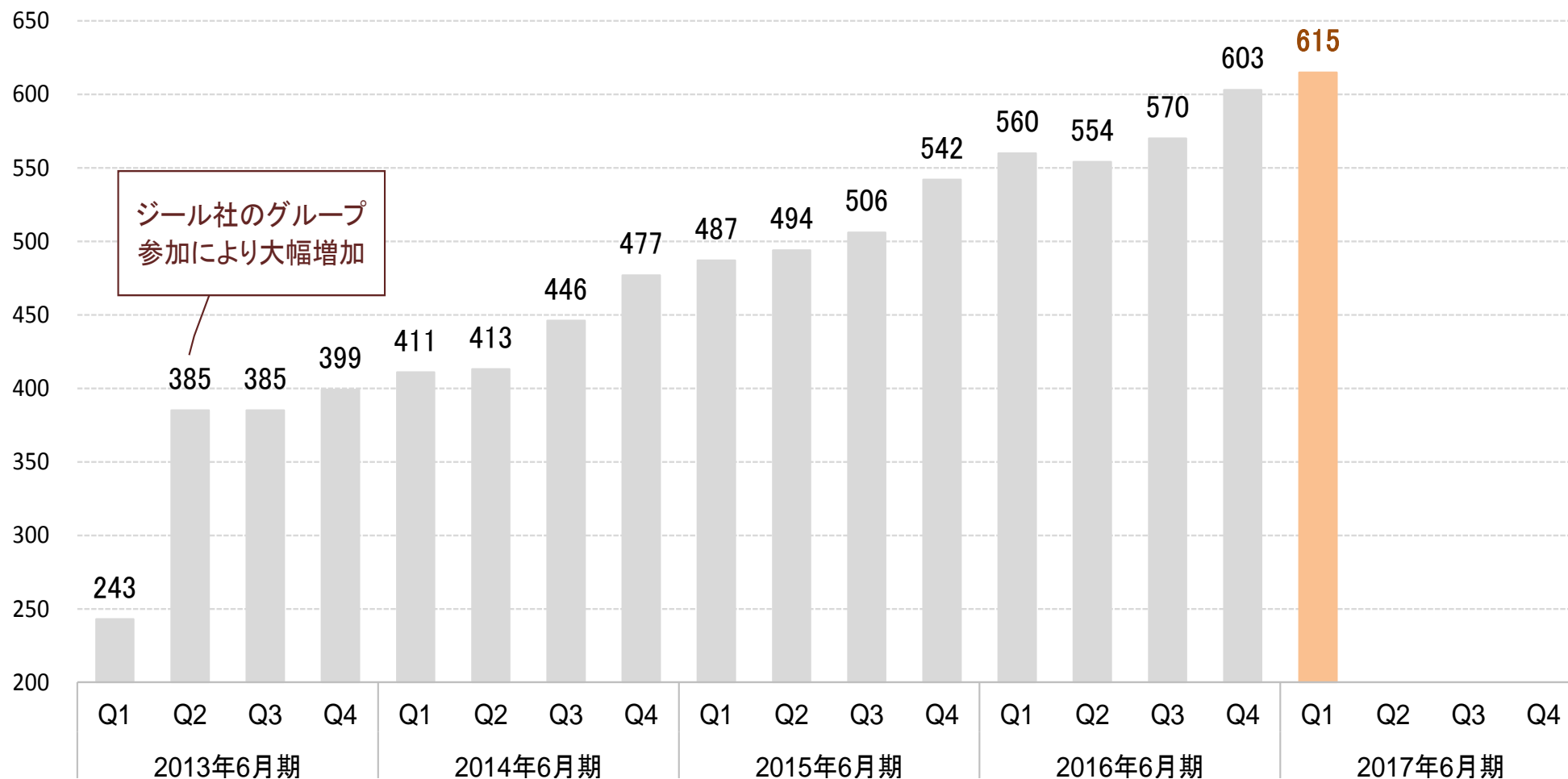
AVANT



連結グループ従業員数の推移

AVANT

(単位:人)



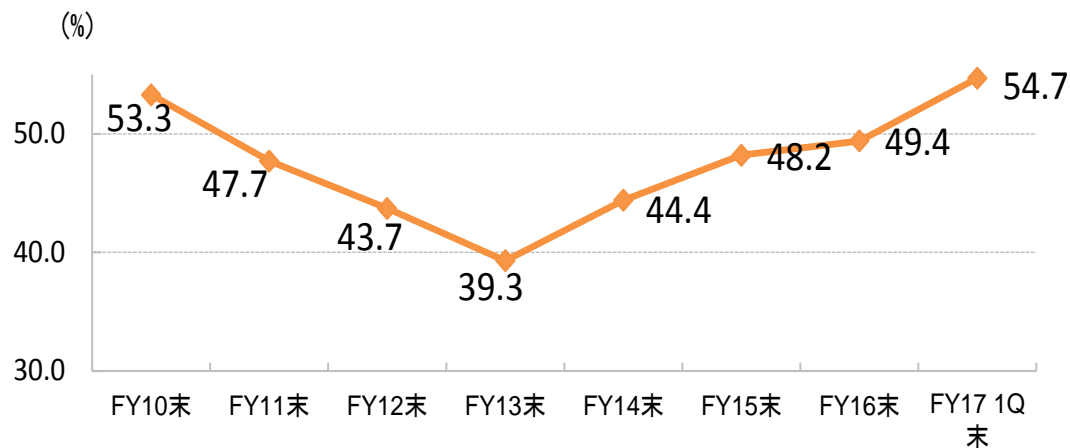
ジール社のグループ参加により大幅増加

財務状況

2016年9月末

資産 61億円	負債 28億円
	純資産 33億円

自己資本比率の推移



キャッシュフロー

(単位:百万円)

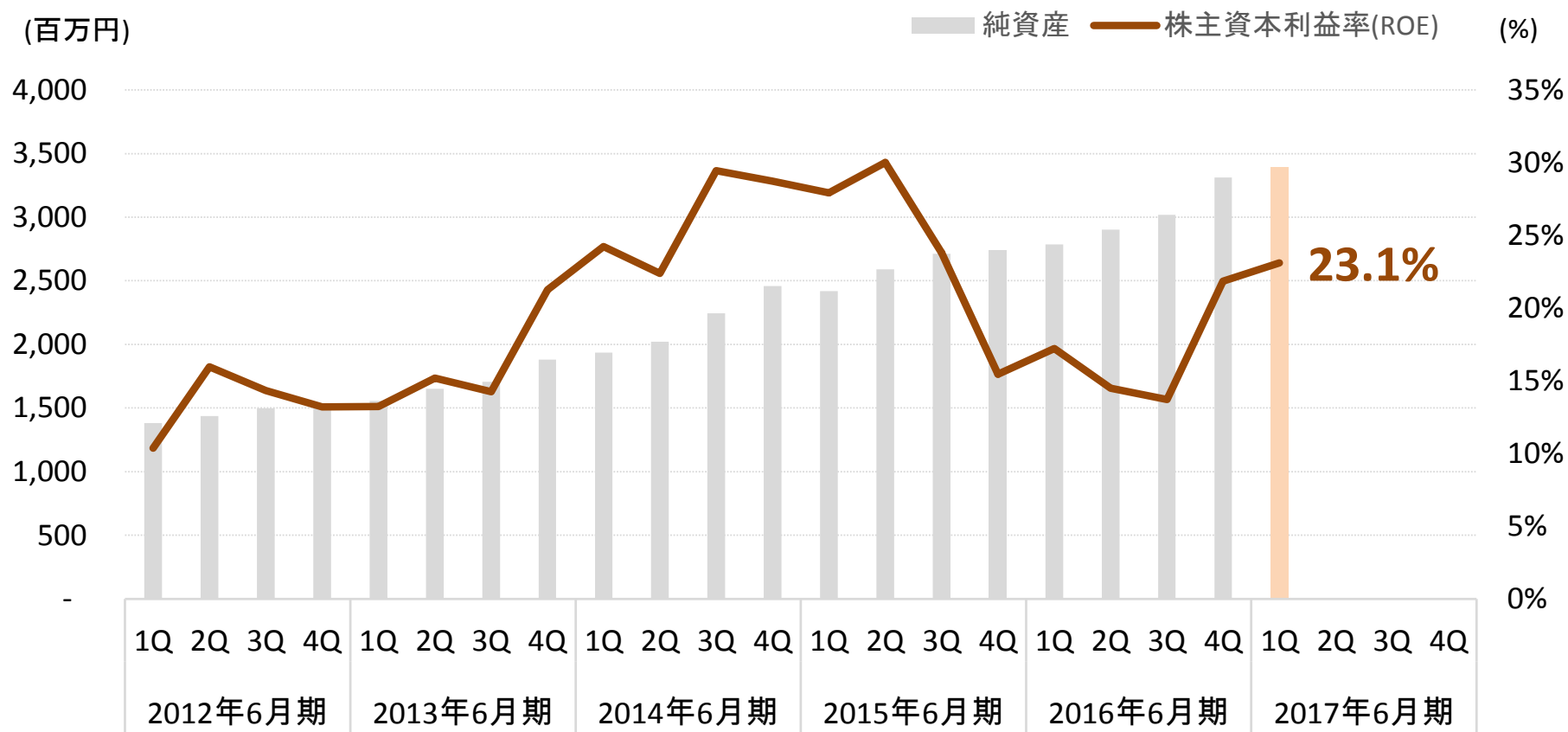
	2016年 6月期 第1四半期	2017年 6月期 第1四半期
営業CF	△320	86
投資CF	△27	△91
財務CF	△116	△135
フリーCF	△347	△5

主な増減の要因

・税金等調整前四半期純利益	280百万円
・引当金の減少額	△415百万円
・売上債権の減少	394百万円
・前受収益の減少	△83百万円
・仕入債務の減少	△82百万円
・法人税等の支払額	△234百万円
・投資有価証券の取得	△41百万円
・配当金の支払額	△103百万円
・長期借入金の返済	△30百万円

～中長期的に、平均20%以上の維持が目標～

- グループの経営の原則を順守し、収益性をさらに高め、かつ、資産をより効率的に運用することを通じて、ROEの向上を目指す



$$ROE = \frac{\text{当期純利益}}{(\text{前期末自己資本} + \text{当期末自己資本}) \div 2}$$

※過去4四半期分の数値を基に計算しています。

II. 業績 および 配当予想

2017年6月期 通期業績予想 (1Q時点)

AVANT

～ 予想の変更はなく、売上高は100億円、営業利益は10.5億円を見込む ～

- ディーバとディーバ・ビジネス・イノベーションを合併し、財務状況の改善および経営資源の集約により、経営効率の向上を図る
- 通期の予想に対して売上高の進捗は22.6%。一方、営業利益については、当期に計上した受注損失の影響を補う成果を実現することで27.5%の進捗率となっている
- 高収益体質の維持を念頭に、将来の事業成長を牽引するプロダクト・事業の創出と、グループ経営を自ら実践するために、高度なガバナンス・内部統制環境を構築することへの投資活動を継続していく方針

(単位:百万円)

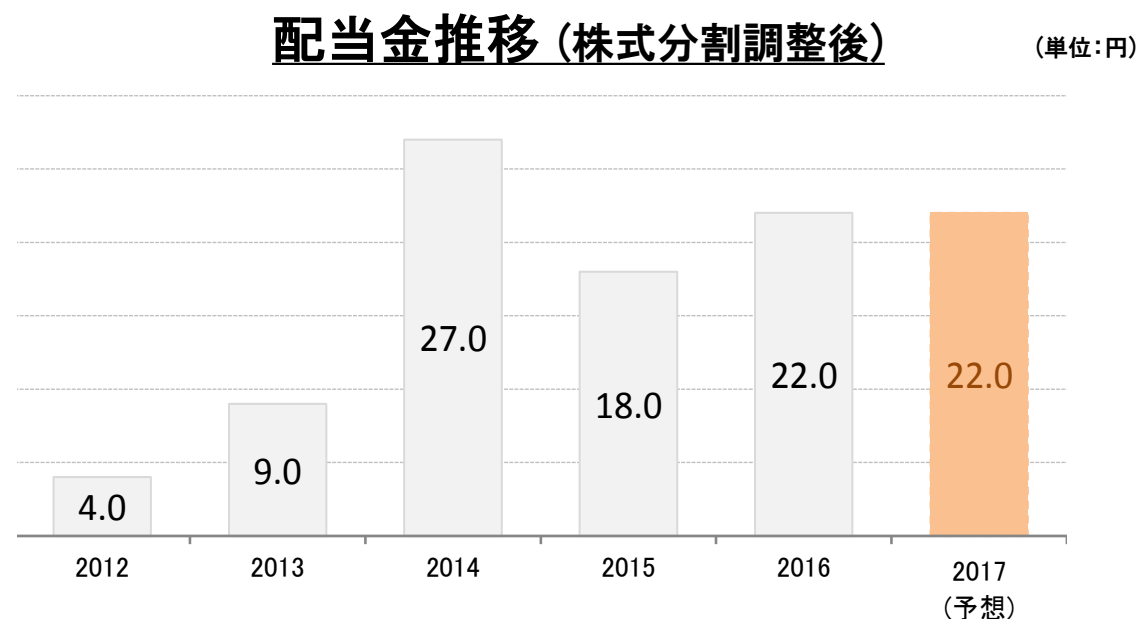
	2016年度 通期 (実績)	2017年度 通期 (予想)	2017年度 通期利益率 (予想)	増減額 (FY16 vs FY17)	増減率 (FY16 vs FY17)
売上高	9,612	10,050	—	+ 437	4.5%
営業利益	1,109	1,025	10.2%	△84	△7.7%
経常利益	1,112	1,025	10.2%	△87	△7.9%
当期純利益	660	645	6.4%	△15	△2.4%

2017年6月期 配当予想 (1Q時点)

AVANT

～ 業績及び、配当予想に変更はなく、1株当たり22円を予定 ～
□ 外部環境には勘案しつつも、安定的な配当を継続して行う意向

	2016年 6月期	2017年 6月期予想
1株当たりの 配当金	22円	22円
配当性向	15.6%	16.0%



※2013年11月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
※2016年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行う予定です。

AVANT